

審議会等の会議の記録

会議の名称	第7回 伊勢崎市総合計画審議会
開催日時	令和6年10月4日(金) 午後1時30分～2時45分
開催場所	本庁東館5階 第1会議室
出席者氏名	<p>【委員】 長田委員、小林委員、若菜委員、尹委員、大下会長、 中西副会長、大沢委員、備前島委員、久保田委員、 松浦委員、赤尾委員、内田委員</p> <p>【市出席者】 藤原副市長、下城副市長、三好教育長、小林病院事業管理者、 新井総務部長、星野企画部長、丸橋財政部長、細井市民部長、 深澤環境部長、中野健康推進部副部長、石橋福祉こども部長、 清水長寿社会部長、定形産業経済部長、田中農政部長、 大橋建設部長、山田都市計画部長、高木公営事業部長、 柳澤上下水道局長、矢内消防長、小此木経営企画部長、 大森会計管理者、櫻井議会事務局長、下城監査委員事務局長、 小林教育部長、高尾民生専門委員</p> <p>【事務局】 川端企画部副部長、倉上企画調整課長、阿左美課長補佐、 小池主査、北爪主査、田村主査、中山主査 (総合計画等策定支援業務委託事業者) 有限責任監査法人トーマツ 松本氏、塚越氏</p>
傍聴人数	2名
会議の議題	<p>【報告事項】</p> <p>(1) 市民参画の結果について ・ 関係団体等ヒアリング【資料1】</p> <p>(2) 第3次伊勢崎市総合計画策定の進捗状況に係る議員説明会の結果について【資料2】</p> <p>(3) 前期アクションプラン(素案)について ・ 地区別計画【資料3-1、3-2】 ・ 重点施策【資料4-1、4-2】</p> <p>【議事】</p> <p>(1) 第3次伊勢崎市総合計画 序論(素案)について 【資料5】</p> <p>(2) 前期アクションプラン(素案)について ア はじめに【資料6】 イ 重点プロジェクト【資料7-1、7-2】 ウ 関連計画一覧【資料8】</p> <p>(3) 人口ビジョン(素案)について【資料9-1、9-2】</p>

	(4) 今後の策定スケジュール等について【資料10】
会議資料の内容	<p>資料1 関係団体等ヒアリング報告書</p> <p>資料2 議員説明会 会議録</p> <p>資料3-1 地区別計画 (素案)</p> <p>資料3-2 前期アクションプラン (素案) について 地区別計画 (素案)</p> <p>資料4-1 重点施策 (素案) 第6回総合計画審議会からの主な変更点等</p> <p>資料4-2 前期アクションプラン (素案) について 重点施策 (素案)</p> <p>資料5 第3次伊勢崎市総合計画序論 (素案)</p> <p>資料6 前期アクションプラン (素案) について はじめに (素案)</p> <p>資料7-1 重点プロジェクト (素案) 第6回総合計画審議会からの主な変更点</p> <p>資料7-2 前期アクションプラン (素案) について 重点プロジェクト (素案)</p> <p>資料8 前期アクションプラン (素案) について 関連計画一覧 (素案)</p> <p>資料9-1 伊勢崎市人口ビジョン (素案) 概要</p> <p>資料9-2 伊勢崎市人口ビジョン (素案)</p> <p>資料10 今後の策定スケジュール等について</p> <p>資料11 第7回総合計画審議会における報告事項に係る事前質問等一覧 (資料1～資料4-2)</p> <p>資料12 第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプラン (案) の策定について (答申) (案)</p>
会議における議事の経過及び発言の要旨	<p>1. 開会</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 市民参画の結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係団体等ヒアリング【資料1】 <p>(2) 第3次伊勢崎市総合計画策定の進捗状況に係る議員説明会の結果について【資料2】</p> <p>(3) 前期アクションプラン (素案) について【資料11】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区別計画【資料3-1、3-2】 ・ 重点施策【資料4-1、4-2】 <p>(事務局より一括して説明)</p> <p><会長意見></p> <p>資料3-1や資料4-1では、変更箇所の新旧対照表と変更理由を一覧で整理されており、また表の右端の変更の趣旨の欄によって、変更理由を明確化し、かつ、分かりやすく整理されている。</p> <p>【質疑応答】</p> <p>(なし)</p>

3. 議事

(1) 第3次伊勢崎市総合計画 序論（素案）について

【資料5】

(事務局より説明)

<会長意見>

総合計画がより市民に親しみやすいものとなるよう、地図やグラフ、表を用いるなど工夫されており、伊勢崎市の総合計画らしさが出され、よくまとまっていると思う。伊勢崎市を取り巻く外部環境の変化とまちづくりの視点についても、的確に捉えられ、長期ビジョンとアクションプランの内容と整合性が保たれており、よくまとめられている。

【質疑応答】

(なし)

【議事の結果】

以上の審議により、第3次伊勢崎市総合計画 序論（素案）については、事務局案のとおりとすることに決定した。

(2) 前期アクションプラン（素案）について

ア はじめに【資料6】

(事務局より説明)

～審議会前に委員から書面で提出された質問に対して、質問の要旨説明及び回答を行う。～

<企画部長>

(事前質問の要旨)

3ページ及び4ページのSDGsの理念及びいせさきGXの考え方を念頭に置き、前期アクションプランを推進するという内容が伝わる図を加えてはどうか。また、4ページの下から2行目にある「SDGs」及び「いせさきGX」の推進を念頭に、という表現は、「SDGsの理念及びいせさきGXの考え方を念頭に、」とした方が自然ではないか。

(回答)

3ページ及び4ページの内容が分かる図の追加については、意見を踏まえて、この図をより内容が伝わるような図に変更したいと考えている。また、4ページの下から2行目の「SDGs」及び「いせさきGX」の推進を念頭に、という表現については、「SDGsの理念及びいせさきGXの考え方を念頭に、」という記載に修正する。

(事前質問の要旨)

PDC Aサイクルの確立に係る市民意識調査や外部評価について、どのようなスケジュールを想定しているか。施策の成果が現れるまでの時間と、後期アクションプランを策定する時間

を考慮して、あまり事務負担が大きくなる方法を検討して欲しい。

(回答)

具体的なスケジュールについては、現在検討を進めている。施策の成果が現れるまでの時間や事務負担への影響等を考慮し、効率的かつ効果的に前期アクションプランを推進できるよう、具体的なスケジュールを検討していく。

【質疑応答】

<委員>

(なし)

【議事の結果】

以上の審議により、「ア はじめに」については、委員からいただいた意見を踏まえた修正を加えるほかは、事務局案のとおりとすることに決定した。

イ 重点プロジェクト【資料7-1、7-2】

(事務局より説明)

～審議会前に委員から書面で提出された質問について、質問の要旨説明及び回答を行う。～

<産業経済部長>

(事前質問の要旨)

資料7-2、3ページのプロジェクト指標について、有効求人倍率が指標となっているが、労働者の視点と雇用者の視点で、望ましい水準が異なると思う。これを指標に用いる理由と、目標値1.20倍の考え方を教えて欲しい。

(回答)

有効求人倍率の指標については、倍率が1倍より高い状況では、景気が良いと判断され、「就職のしやすさ」の目安と言われているが、逆に1倍より低い場合は、一般的に不景気にあると言われ、求職者にとっては、「職につきにくい状況」にあると判断されるものである。

本市においては、その時々を経済情勢や雇用情勢など、時勢に見合うような産業振興施策の検討及び実施を目的として、平成19年に策定した第1次総合計画から継続して指標に設定している状況である。

なお、求人者数と求職者数との均衡がとれた地域産業の振興と発展を目指していくため、当初は目標とする有効求人倍率を1.00倍に設定したが、8月23日に開催された議員説明会において、目標とする有効求人倍率の再検討の要請があった。

新たに設定した目標値1.20倍の考え方については、平成19年以降の本市管内の有効求人倍率は、0.33倍から1.81倍と振り幅は大きく推移してきたものの、直近5年の

平均は1.34倍であることや、他の自治体が公表する目標値などを加味して、求職者の選択肢の増加が見込める1.20倍に再設定した。

<企画部長>

(事前質問の要旨)

資料7-2、4ページにはSDGsのアイコンが表示されているため、3ページの下余白部分に、5つの重点プロジェクトのアイコンを並べてはどうか。

(回答)

意見のとおり、3ページの下余白部分に、5つの重点プロジェクトのアイコンを追加する。

<市民部長>

(事前質問の要旨)

資料7-2、4ページの、共生・共創・行財政政策のSDGsローカル指標で、「国際交流・国内交流の推進に関する満足度」が前回の案から削除されているが、理由は何か。

(回答)

「国際交流・国内交流の推進」は、現行の第2次総合計画における多文化共生施策の名称であるため、第3次総合計画との整合性の観点から、SDGsローカル指標から削除したものである。

なお、第3次総合計画における多文化共生施策である「互いに認め合う多文化共生の推進」の満足度については、共生社会実現プロジェクトにおけるプロジェクト指標として設定している。

<教育部長>

(事前質問の要旨)

資料7-2、9ページ、「全ての市民が元気に活躍できる環境づくり」に、重点施策1-4「児童・生徒の健全な心身の育成」の方針1から3が区分されているが、「地域の未来を担う人材育成」に位置づける方がふさわしいのではないかと。

(回答)

「地域の未来を担う人材育成」の取組の方向性・目指す地域は、活力ある地域を維持していくため、地域の未来を担う児童・生徒が生き生きと学び育つ地域づくりを行うということであり、重点施策1-4「児童・生徒の健全な心身の育成」の目指す姿と重なるところが大きいと考え、意見のとおり、修正する。

<市民部長>

(事前質問の要旨)

資料7-2、13ページ、産業活性化プロジェクトの「労働

環境の向上と雇用確保の支援」に、重点施策7-2の施策の展開方針「男女共同参画の推進」が入っているが、やや違和感がある。

(回答)

男女共同参画の推進には、女性の活躍が欠かせないものと考えている。市の様々な審議会等に女性が参画することにより、多様な視点が入り入れられ、経済産業分野における女性の活躍が推進されると考えられることから、施策の一つとして位置付けたものである。このことから原案の修正はなしとしたい。

【質疑応答】

(なし)

【議事の結果】

以上の審議により、「イ 重点プロジェクト」については、委員からいただいた意見を踏まえた修正を加えるほかは、事務局案のとおりとすることに決定した。

ウ 関連計画一覧【資料8】

(事務局より説明)

【質疑応答】

(なし)

【議事の結果】

以上の審議により、「ウ 関連計画一覧」については、事務局案のとおりとすることに決定した。

(3) 人口ビジョン(素案)について【資料9-1、9-2】

(事務局より説明)

～審議会前に委員から書面で提出された質問について、質問の要旨説明及び回答を行う。～

<企画部長>

(事前質問の要旨)

資料9-2の39ページ、目指すべき将来の方向に「関係人口の創出・拡大」があるが、関係人口の創出、拡大に取り組むことで転入促進につながると考える理由を教えてください。

(回答)

関係人口の創出と拡大は、市外に住む方々と本市とのつながりを強化するものであり、本市への移住の裾野を広げる効果があると考えている。そのため、関係人口の創出と拡大は、転入者の増加に効果があるものと考えている。

<会長意見>

資料9-2の内容を見ると、2050年までの総人口のほか、市内11地区の地区別の人口推計や外国人人口の推計、また、厚生労働省の社会保障・人口問題研究所のデータをベースに、独自に複数のパターンでシミュレーションを行うなどかなり細かい分析も示されている。

伊勢崎市においては、過去の趨勢が続くと令和2年の人口21万人が、2050年には19万人になると推計されているところ、人口の将来展望として2050年の人口20万人を設定した。これに向けて資料9-1の右下に記載の7つの基本方針に沿って、第3次総合計画で掲げる施策をしっかりと推進していただきたい。

【質疑応答】

(なし)

【議事の結果】

以上の審議により、人口ビジョン（素案）については、事務局案のとおりとすることに決定した。

(4) 今後の策定スケジュール等について【資料10、12】
(事務局より説明)

【質疑応答】

(なし)

<会長>

本日の意見を踏まえた修正については、パブリックコメント開始までの時間の関係から、確認は会長一任とさせていただきたい。

(委員了承)

【議事の結果】

以上の審議により、今後の策定スケジュール等については、事務局案のとおりとすることに決定した。なお、修正した事務局案は会長の確認をとってパブリックコメントを実施する。

4. その他

【連絡事項】

10月10日（木）から11月8日（金）まで実施するパブリックコメント手続に諮る資料については、後日送付させていただく。

次回、第8回の審議会は、12月9日（月）の午後3時30分から境公民館で実施する。

5. 閉会